

こどもに関わる



すべての声を国に届けよう

塾も習い事も負担が大きい

相談窓口が多すぎどこがいいの!?

小児科医が少ない
病児・病後児保育
の充実を

遊べる公園が
なくなった
子どもを連れていける
場所がほしい

早く帰りたいけど、
私たちは頑張ってきた
という先輩がこわい

公共の場所・交通機関
周囲のちょっとした
援助があれば

／もっと／ 子育てしやすい社会へ

アンケート2025 調査結果報告書

公益社団法人 全国私立保育連盟

保護者の皆さんの声

を国に届けたい!!

『もっと子育てしやすい社会へ』アンケート2025

日々の子育てでなかで、もっと周囲の理解や支援が必要だと感じたことはありますか? あるいは、感じているものの、その気持ちを伝える場所がありますか?

(公社)全国私立保育連盟では、子育てしやすい社会の実現に向け、保護者の皆さんの声を聴き、国や自治体へ届けたいと考えています。社会的な子育て支援として求めているものや、今の支援に対する満足度などをお聞かせ下さい。

是非このアンケートの回答にご協力をお願いします。

【調査回答期間】
5/1(木)～5/31(土)

※本調査は、無記名で回答が可能です。個人が特定されることはありません。また、回答したデータは本調査の用途以外の事には使いません。
<https://questant.jp/q/kosodate2025>

お問い合わせ先: (公社)全国私立保育連盟 調査部
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館 TEL: 03-3865-3880 FAX: 03-3865-3879

国では生まれてからの100か月という乳幼児期に、身体と心と身の回りの環境が幸せだと感じるウェルビーイングの向上が最も大切という方針を定めています。

そのための5つのビジョンとして、子どもに関わる保護者や養育者のウェルビーイングを大事にすることも打ち出されています。

その方針が打ち出されて1年半ほど経ちますが、子育てに関わる皆様のウェルビーイングは向上し、子育てしやすい社会を実感していますか?

／調査部長 川島 俊樹です／
保護者・養育者の皆様
ご協力に感謝します!

本調査では全国から**2283の声**を頂戴しました。その声と共に、見えてきた必要な支援を国と自治体へと発信してまいります。ぜひ報告書をご覧ください。同じように思う方がいることを知ってください。

もっと子育てしやすい社会の実現のため、これからも私たちは現場の声を大事にしてまいります。



調査報告書はURL <https://questant.jp/q/kosodate2025> が右下二次元コードを読み取りご覧ください。

その声を、子どもたちの未来のために

公益社団法人全国私立保育連盟 調査部

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館
TEL: 03-3865-3880

